

## 2020「植村直己冒険賞」受賞者



いなば かおり  
稲葉 香

大阪府在住

提供：稲葉 香

## 秘境の地 西ネパール ドルポ越冬122日間

### 概要

ドルポとは、西ネパール・アンナプルナ（標高8091m）の北西に位置するエリアで、四方を標高5000m以上の峠で囲まれた平均高度およそ4000mの場所である。冬は完全に隔離されてしまう場所で、そこには村が点在しており、今も人々が厳しい環境の中でたくましく生活している。ドルポは、かつては西チベットに属しており、チベット文化が根付いている地域である。

冬、この地ドルポはどうなっているのか？厳しい自然環境の中、厳冬期の人々の生活は？山々はどんな景色を見せてくれるのだろうか？冬のドルポへの想いは募る一方で、なかなか決心できなかったが、2018年ネパール最北西部のフムラ地方の単独キャラバンを敢行。2週間の無人地帯を含む1ヶ月の遠征を、自分でルートを見出して行ったことで、数年前から描いていたドルポ越冬を決断した。

### 工夫・独創性

ドルポとの出会いは、映画「キャラバン」（2000年公開）だった。その後、河口慧海師に影響を受けて、個人的に「慧海ルート」と名付けて、チベット側、ネパール側を行ける範囲内で楽しんでいた。しかし、どうしても核心部の越境峠に行きたくて、河口慧海プロジェクト登山隊（日本山岳会関西支部）の故・大西保隊長に自ら連絡し、初めてのドルポ入りを果たす。2007年から2016年までに4度ドルポ内部を横断した。いずれも夏から秋にかけての行動であった。

18歳で発病したりウマチという持病を抱えながらも、チベットの偉大な先人達の暮らし文化を、身をもって体験したい、という気持ちと、現地の知人友人のサポートを得ながら進めた周到な準備で今回の挑戦を成し遂げた。

### 冒険経歴

- 1997年 ロス・ベトナムへの旅（24歳）
- 1998年 タイ・ラオス・ベトナムの旅（25歳）
- 1999年 タイ・北インド・ネパールの旅（26歳）
- 2000年 シンガポール・タイ・カンボジア・南インドの旅（27歳）
- 2001年 植村直己の足跡を辿ってアラスカへ（28歳）
- 2002年 ネパール・カラパタールをトレッキング（29歳）

- 2003年 河口慧海の足跡を辿ってチベット、カイラス巡礼 (30歳)
- 2004年 河口慧海の足跡を辿って西ネパール、ムクチナート巡礼 (31歳)
- 2005年 ネパール・アイランドピーク (6160m) 登頂 (32歳)
- 2006年 ベトナム・カンボジア原点回帰の旅 (33歳)
- 2007年 大阪山の会の大西保氏の「西北ネパール登山隊」に初参加。  
河口慧海の足跡を辿る。カンテガ未踏峰 (6060m) に二次隊で登頂 (34歳)
- 2009年 大阪山の会「西北ネパール登山隊」に参加。ムグからドルポを横断 (36歳)
- 2010年 ヒマラヤトレッキングツアーを開始 (37歳)
- 2012年 女性だけの「ヒマルコ・ケティ登山隊」を結成して、ドルポ横断。  
シェー・フェスティバルに参加。無名峰登頂 (6089m) (39歳)
- 2014年 アッパー・ムスタン、河口慧海の足跡を辿る。慧海像に出会う (41歳)
- 2016年 ヒマルコ・ケティ登山隊、イエメルカン登頂 (6024m)  
ドルポ、4度目の横断、500kmを踏破。河口慧海の足跡を再確認 (43歳)
- 2018年 ネパール北西地帯「フムラ」を単独踏破。  
ナラカンカール北峰 (6039m) 登頂。(45歳)



### その他

- 【資格】美容師免許、総合旅程管理主任者資格
- 【受賞歴】新風舎出版奨励賞受賞、NEXCO西日本フォトコンテスト入選
- 【書籍】未知踏進 (今までの遠征記録の概要)  
Mustang&Dolpo.EXP.2016 ~河口慧海師の足跡を辿って~ ※完売  
WINTER DOLPO 122Days
- 【web-site】 <http://www.kaori-inada.com>
- 【facebook】 稲葉香
- 【Instagram】 @kaori\_inaba\_/@dolpo\_hair

## 2020 冒険情報数一覧表

	山	縦横断	海	極地	空	川	その他	計
個人活動	32	42	4	5	0	0	4	87
団体活動	14	11	2	0	1	0	1	29
合計	46	53	6	5	1	0	5	116